

ぼう けん 冒 険 の 本 ~ 5 , 6 年 生 へ ~

八千代市立図書館

銀のほのおの国

神沢利子 / 作 福音館書店 [913 カ]

たかしとゆうこの兄妹は、^{かべかざ}壁飾りのトナカイに、魔法をとく言葉を唱えながら投げ縄^{なわ}をかけました。すると、命をとりもどしたトナカイに、壁^{おく}の奥に引きこまれました。そして、「銀のほのおの国」で、トナカイと青イヌの戦いにまきこまれていきます。



とぶ船

ヒルダ・ルイス / 作

石井桃子 / 訳 岩波書店 [933 ル]

ピーターが買った小さな船は、願った場所に行くことができる魔法^{まほう}の船でした。

ピーターは、きょうだいのサンディ、ハンフリ、シーラといっしょに、4人だけで遠いエジプトや^{ほくおうしんわ}北欧神話の世界へと、冒険の旅をします。



二分間の冒険

岡田淳 / 作 偕成社 [913 オ]

クロネコの足にささった、みえないとげをぬいた^{さとる}悟は、お礼にふしぎな森の中ですごす時間をもらいます。ところが、その時間のなかで悟は^{りゅう}竜の^{やかた}館に行くことになってしまいます。はたして悟は無事^{ぶじ}にもとの世界^{もど}に戻ることができるのでしょうか。



地下の洞穴の冒険

リチャード・チャーチ / 作

大塚勇三 / 訳 岩波書店 [933 チ]

草原の茂みで地下へと続く^{ほらあな}洞穴を見つけたジョンは、仲間^{なわ}の4人と計画を立て、洞穴^{たんけん}の探検に行きます。

縄^{なわ}ばしごや懐中電灯^{かいちゆうでんとう}を持ち、狭い道を通り地下へと向かうと、広い鍾乳洞^{しゅうにゅうどう}があり、その先には、暗くて深い^{みち}未知の世界が広がっていました。



冒険者たち - ガンバと15ひきの仲間

斎藤惇夫 / 作 岩波書店 [913 サ]

ドブネズミのガンバは、友だちのマンブクと、船乗りネズミの集まりに行きました。すると、そこに、島ネズミの^{ちゆうた}忠太が、一緒にイタチと戦ってほしいと、助けを求めてきました。ガンバたちは、イタチと戦う島ネズミを助けるため、^{ゆめみ}夢見が島へ渡ります。

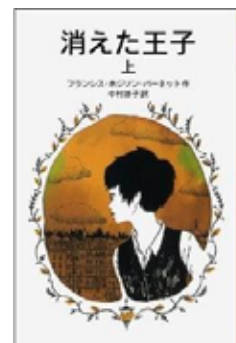


消えた王子 上・下

フランシス・ホジソン・バーネット / 作

中村妙子 / 訳 岩波書店 [933 バ]

12歳の少年マルコは、祖国^{そこく}サマヴィアを救うため、ロンドンの下町で出会った、足の不自由なラットと2人だけで旅に出ます。スパイにねらわれながらも、ヨーロッパの各地にいる仲間を探しだし、「ランプがとまった」という決起の合図を伝えなければなりません。



~ ほかに、冒険の本 ~

- ・アラスカたんけん記 星野道夫 / 文・写真 福音館書店 [295 ホ]
- ・ツバメ号とアマゾン号 アーサー・ランサム / 作 岩波書店 [933 ラ]
- ・ハヤ号セイ川をいく フィリパ・ピアス / 作 講談社 [933 ピ]